

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目																		
					1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16 	17 		
8		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	現時点で取得の予定はない。			3.9			6	7							12	13.3	14	15		
		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	弊社の事業は環境への重大な影響を及ぼすものではないと思われるが、環境の取組みを行った際には弊社HP等で発信する														12.6					
		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	今後、太陽光パネルの設置を検討する。							7.2							13					
		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	自社で使用する紙は再生紙を使用している。														12.2	13	14	15		
公正な事業慣行		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	【予定】就業規則に汚職・増収賄禁止の方針を明記する																		16	16.5
		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	【予定】就業規則に不正競争行為に関する方針を明記する																		16	
		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	契約書内に知的財産権保護に関する取り決めを明記している。社内でも定期的に勉強会を行い、周知している。											8.2 8.3	9							
		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報保護方針を定め、個人情報保護の重要性の認識と取り組みを社内で徹底させている。																		16	
		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	弊社の事業では関連がない。																			16
		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	弊社の事業ではあまり関連性がないが、事業パートナーと協議する機会があった際には対応する。						5			8		10		12	13	14	15	16	17	
製品・サービス		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	弊社の事業では安全性を考慮する製品、サービスは取り扱っていない。			3.9											12.4					
		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	校正スタッフが常時在籍し、社内でのチェック体制を整えている。また、デザインの品質管理体制も整えている。											9								
		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	弊社の事業では関連がないが、今後、製品の開発・設計に関わる機会があった際には環境に配慮する。						6								12	13	14	15		
		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】社会の課題を解決する事業を行う企業の活動を、弊社の技術やサービスで積極的にお手伝いする。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目																
				1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16 	17
32	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地域の商工会活動に参加し、意見を交換している。				4					9		11	12		14	15		17
社会貢献	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・所属する地区への寄付や、地域の商工会活動に参加している。 ・社員が消防団員として、地域の安全を守るために活動に参加することを認めている。				4								11		14	15		17
	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	弊社の事業では関連がない。									8	9	11	12	13				
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営理念を明文化しており、週3回の朝礼の際に読み合わせている。									8	9							17
36	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	入社時の誓約書で法令遵守の旨を明記している。																	16
37	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	役員を含む広報委員会と総務部で対応する。																	16
38	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	消費者や社会全体との対話の機会は少ないが、今後対話の機会があった際に適切には対応する。																16	17
39	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	【予定】リスクの洗い出し、対策を講じる																	16
40	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】CSRの方針を検討し、策定する。																	16
41	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	【予定】災害時における事業継続計画を作成予定									9		11		13	13.1			16
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	2018年に代表取締役が交代し、新体制での経営を行っている。									8	9							17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- 「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）